

開催日	平成23年 7月11日	会議時間	開会 AM・PM 15:00 閉会 AM・PM 17:00
会議場所	学習交流センター あそぶっく	記録者	環境エネルギー係 樋口
出席者	柿澤宏昭委員、松井佳彦委員、福間博史委員、水上武史委員、大場恒雄委員 片山町長、北澤副町長、茶谷課長、吉村課長、花輪係長、鈴木係長、樋口係長、竹内主任		
欠席者			

会議日程

- (1) 町長あいさつ
- (2) 委嘱状交付
- (3) 自己紹介
- (4) 役員選出
- (5) 会長あいさつ
- (6) 条例の説明と審議会の役割について

会議内容

- ・事務局より条例の説明、審議会の役割について説明。
- ・水道水源保護地域について、事務局から素案を提示。
- ・保護地域内の乱開発、森林伐採はどの程度規制されるのか。
→水源に影響を及ぼす可能性があるものが対象になる。
- ・東山などすでに開発されている部分の考え方は。
→現状維持が基本的な考え方。
- ・スキー場などでは塩化カリウムなどが心配。
- ・水源を守るうえで、水量と水質の考え方が整理されていないのでは。排水規制も必要なのではないか。
- ・地下水は表面からはわからない。ボーリング調査が必要になる。
- ・スノーモービルや山菜取りのゴミなどの影響もあるでは。
- ・基礎的なデータが不足している。地質図なども参考にはなりそうだが。
- ・地形図以外にも、衛生写真、地籍図、年間降水量などのデータが必要。
- ・深層地下水であれば、周囲からの汚染可能性は低い。
- ・自然公園法など他の規制でカバーされているのであれば、それを補完する形で設定しては。
- ・水源地で雨が降って、濁りが観測されないのであれば地下水であるから、表流水のように広い範囲を保護地域に指定しなくてもよい。